

建設業実践 Web 講座

10月5日(火)・6日(水)・7日(木)

◎10:00~17:45 ◎9:30~18:25 ◎10:00~17:45

CSF  
Construction Solution for  
2021秋

今後起こりうる  
変化への備えと  
DXの傾向と対策

参加費無料/事前予約制

- 主催:株式会社大塚商会
- 協賛:オートデスク株式会社

「これからの建設業界・国内経済は?」「デジタルトランスフォーメーションの取り組み状況は?」をテーマに、市場動向やBIM/CIM事例をご紹介しますと共に、入門編講座をお届けします。

BIM/CIM活用事例

Recommend

**A01** 10月5日(火) 10:00~10:45  
建築×デジタルの経験を基にした“BIM利用効果の今”とは  
~これから3次元に移行する設計者へ~



株式会社安井建築設計事務所  
ICT・データマネジメント部

戸泉 協氏

**B01** 10月6日(水) 9:30~10:15  
初めから3次元で設計をするためには



復建調査設計株式会社  
DX推進センター

室長 亀田 雄二氏

**C01** 10月7日(木) 10:00~10:45  
「Rebro」プラスアルファ=圧倒的3Dモデリング  
~「Rebro」導入から最近の活用事例をご紹介~



三機工業株式会社  
技術計画課

鶴迫 大氏

**B04** 10月6日(水) 13:00~13:45  
受動から能動へ  
~CIM原則化に向けての取り組み~



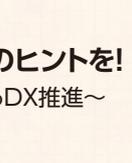
株式会社フジタ 建設本部  
土木エンジニアリングセンター 設計部

徳永 高志氏

市場動向・DX

Recommend

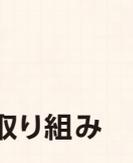
**A04** 10月5日(火) 13:30~14:15  
建設業で進むDX  
検討事例からみるAIの自社導入のヒントを!  
~設計業務・施工業務・点検業務におけるDX推進~



株式会社大塚商会  
AIビジネス推進プロジェクト

山内 良治

**C04** 10月7日(木) 13:30~14:15  
建設業におけるCOVID-19の影響を踏まえたデジタルレジリエンス強化とFuture Enterpriseに向けた取り組み



IDC Japan株式会社  
ITスペンディングリサーチマネージャー

敷田 康氏

その悩みを解決に導きます

相談会

相談対応ソフト

- Revit ●Civil 3D ●BIM 360 ●Archicad ●smartCON Planner
- FlowDesigner ●Rebro ●i-Reporter ●OPTiM Geo Scan ●BLK360

本イベントは、オンラインでの開催となります。ご受講には、PCやタブレットなどの端末とインターネット環境が必要です。(「Zoom」を使用して配信します)

■お問い合わせ先 株式会社大塚商会 CADプロモーション部 建設プロモーション課

TEL:03-3514-7815 営業時間/9:00~17:30(土・日・祝日を除く) E-mail:cad-ken-p@otsuka-shokai.co.jp

●オンラインセミナーを複数人で受講される場合は、人数分のお申し込みが必要となります。●受講URLは、お申し込み後にE-mailにてご案内します。●会社名、製品名などは、各社または、各団体の商標、もしくは登録商標です。●掲載の商品、サービスは予告なく仕様変更、終了となる場合がございます。

お申し込みの注意事項 ●新型コロナウイルス感染拡大の影響、および感染防止の観点から、やむを得ず配信方法の変更や急ぎょ配信を中止する場合がございます。ご了承ください。●お申し込み多数のセミナーにつきましては、抽選とさせていただきますが、さらに一定数以上のご応募があった場合、早期に募集を締め切らせていただく場合がございます。●締め切り日時を過ぎてからの申し込みにつきましては、受講のご案内を配信できない場合がございます。あらかじめご了承ください。●コンサルタント、同業のお客様のお申し込みはお断りしています。あらかじめご了承ください。●本セミナーの録音・録音・画面キャプチャーなどの複製および、その転載・引用などのあらゆる二次利用を禁止します。

オンラインセミナーのお申し込みはホームページから!

<https://www.otsuka-shokai.co.jp/event/region/21/1007cad/>

お申し込み締切日  
10月1日(金)



10月5日(火)

10月6日(水)

10月7日(木)

<p><b>A01</b> ◎10:00~10:45</p> <p><b>建築×デジタルの経験を基にした "BIM利用効果の今"とは ~これから3次元に移行する設計者へ~</b></p> <p>国土交通省の建築BIM推進会議が2021年1月に行ったBIMに関する調査結果などを踏まえ、BIM導入検討の参考として、BIMを導入すると今何ができるのか、BIM利用の現状を具体的にご紹介いたします。</p> <p>株式会社安井建築設計事務所 ICT・データマネジメント部</p> <p style="text-align: right;">戸泉 協 氏</p>	<p><b>B01</b> ◎9:30~10:15</p> <p><b>初めから3次元で設計をするためには</b></p> <p>土木設計において、まだまだ初めから3次元で設計はされていません。なぜ「初めから3次元設計できないのか」、「初めから3次元設計するためにしなければならないこと」、それを「進めるための方針」さらには「具体策」についてご紹介いたします。</p> <p>復建調査設計株式会社 DX推進センター</p> <p style="text-align: right;">室長 亀田 雄二 氏</p>	<p><b>C01</b> ◎10:00~10:45</p> <p><b>「Rebro」プラスアルファ=圧倒的3Dモデリング ~「Rebro」導入から最近の活用事例をご紹介~</b></p> <p>建築設備専用CAD「Rebro」を導入してから現在まで、魅力を感じた特長と、全天空画像で生み出すユニークな資料作成方法や、「Rebro」と「InfiPoints」で行う点群活用・モデリング方法など最近の活用事例をご紹介いたします。</p> <p>三機工業株式会社 技術計画課</p> <p style="text-align: right;">鶴迫 大 氏</p>
<p><b>A02</b> ◎11:10~11:55</p> <p><b>よく分かる最新HMD情報! 用途に合わせた機種選定ポイントのご紹介</b></p> <p>VRやAR技術の進歩に伴い、ヘッドマウントディスプレイ (HMD) の種類も多岐にわたっております。HMDの活用方法や最新の情報をご紹介します。</p> <p>株式会社アスク</p> <p style="text-align: right;">鈴木 信雄 氏</p>	<p><b>B02</b> ◎10:40~11:25</p> <p><b>自動化・効率化支援ツール「Dynamo」の BIM/CIM活用術</b></p> <p>Civil 3DやRevitの作業をプログラム化して、受注者のためのBIM/CIM対応を目指しませんか。土木技術者の方でも自動化・効率化のプログラムを容易に作成できる「Dynamo」のBIM/CIM活用法と導入支援プログラムをご紹介します。</p> <p>株式会社大塚商会 CADソリューションセンター 弓場 洋子 / 石崎 昇 プロジェクトPLM課 BIM・CIM担当 馬場 真郎</p>	<p><b>C02</b> ◎11:10~11:55</p> <p><b>設備計算をRevit連携で効率化!</b></p> <p>弊社導入ユーザー様の活用事例を交えながら、イズミシステム設計よりリリースされたRevit連携製品のおすすめポイントをご紹介します。</p> <p>株式会社イズミシステム設計</p> <p style="text-align: right;">岡田 和之 氏</p>
<p><b>A03</b> ◎12:20~13:05</p> <p><b>こんなに簡単!建設業務で発生する データ整理の支援ツールをご紹介!</b></p> <p>昨今DXやテレワークの観点からもクラウドストレージ、スマートフォン、タブレットなどの活用が推進されています。生産性向上、効率化促進を目的としてさまざまなツールを使いこなすための基盤となる「データ整理支援ツール」をご紹介します。</p> <p>株式会社大塚商会 CADソリューションセンター</p> <p style="text-align: right;">碓 修二</p>	<p><b>B03</b> ◎11:50~12:35</p> <p><b>ここから始めよう! iPhone/iPadを使った簡単3次元地形測量</b></p> <p>国土交通省が推進しているi-ConstructionやBIM/CIMに対応するのは、敷居が高いと感じていませんか?レーザーキャナーやドローンを使わずiPhone/iPadで測量できるようになった新製品を、使用事例とあわせてご紹介いたします。</p> <p>株式会社オプティム ゼネラルマネージャー</p> <p style="text-align: right;">坂田 泰章 氏</p>	<p><b>C03</b> ◎12:20~13:05</p> <p><b>まだ間に合う、 「i-Reporter」で施工現場のデジタル図面・帳票活用!</b></p> <p>建設業では人材不足や技術継承、また昨今のコロナ禍でのテレワーク対応などさまざまな課題があります。これら課題を解決するために「デジタル化」を進めていく必要があります。施工現場での業務デジタル化についてご紹介いたします。</p> <p>株式会社シムトップス</p> <p style="text-align: right;">生田 さやか 氏 / 藤堂 由佳 氏</p>
<p><b>A04</b> ◎13:30~14:15</p> <p><b>建設業で進むDX 検討事例からみるAIの自社導入のヒントを! ~設計業務・施工業務・点検業務におけるDX推進~</b></p> <p>DX推進レベルが企業の競争力、信頼性向上を大きく左右する時代に入ったと言っても過言ではありません。設計業務での効率化や現場の安全管理、点検業務の自動化など、先行している検討事例を紹介しながら、DX推進の進め方をご紹介します。</p> <p>株式会社大塚商会 AIビジネス推進プロジェクト</p> <p style="text-align: right;">山内 良治</p>	<p><b>B04</b> ◎13:00~13:45</p> <p><b>受動から能動へ ~CIM原則化に向けての取り組み~</b></p> <p>CIM原則適用化の2023年まで、あと2年を切っていますが、いまだにCIMが幅広く浸透しているとは言えない状況です。株式会社フジタでは、その状況を打破すべく、さまざまな取り組みを行っています。その取り組みについて、活用事例を交えながらご紹介いたします。</p> <p>株式会社フジタ 建設本部 土木エンジニアリングセンター 設計部 徳永 高志 氏</p>	<p><b>C04</b> ◎13:30~14:15</p> <p><b>建設業におけるCOVID-19の影響を踏まえた デジタルレジリエンス強化と Future Enterpriseに向けた取り組み</b></p> <p>COVID-19の影響への対応に追われる事業者がいる一方、少なくとも事業者はこの環境に適応し、次の成長に向けたテクノロジー投資を開始しています。テクノロジーの動向や分析、デジタル技術を活用して、新たな成長を実現するFuture Enterpriseをご紹介します。</p> <p>IDC Japan株式会社 ITスペンディングリサーチマネージャー</p> <p style="text-align: right;">敷田 康 氏</p>
<p><b>A05</b> ◎14:40~15:25</p> <p><b>構造図作成も「Revit」で効率化! 「Revit」の構造BIMで実現する解析モデルと 構造図の連動</b></p> <p>構造計算のモデルは解析ソフト、構造図は別の2次元CADソフトで作成。これだけでも大変なのに、さらにBIMの構造モデルをまた別のソフトで作るなんて……と思いませんか?「Autodesk Revit」での効率化をご紹介します。</p> <p>オートデスク株式会社 AECテクノカルススペシャリスト</p> <p style="text-align: right;">林 弘倫 氏</p>	<p><b>B05</b> ◎14:10~14:55</p> <p><b>BIM/CIMが「当たり前」になるために ~オートデスクからのご提案~</b></p> <p>2023年の原則BIM/CIM化まで後わずかとなりました。まだ対応できていない土木分野の方向性、対応のメリットは何か、オートデスクのソリューションがどう活用されているのか、どうすればスムーズに対応を進められるか、など具体例を挙げてご紹介いたします。</p> <p>オートデスク株式会社 技術営業本部</p> <p style="text-align: right;">日下部 達哉 氏</p>	<p><b>C05</b> ◎14:40~15:25</p> <p><b>点群および3Dモデルデータの一元管理</b></p> <p>「Leica TruView」およびCADプラグインソフトウェア「Leica Cloudwork」を用いて、複数箇所・複数人で一つの信頼できるベースデータにアクセス・共有することができる統合ソフトウェア「Leica Cyclone ENTERPRISE」をご紹介します。</p> <p>ライカジオシステムズ株式会社 様</p>
<p><b>A06</b> ◎15:50~16:35</p> <p><b>Archicad 25 &amp; BIMcloudによるDX戦略</b></p> <p>建設業界を取り巻く経営環境にBIMとDXを活用した労働生産性向上の実現の具体的な手法について、Archicad 25 &amp; BIMcloudによるDX戦略やArchicad 25をベースにDXを活用したモデルベースのワークフローについてご紹介いたします。</p> <p>グラフィソフトジャパン株式会社 様</p>	<p><b>B06</b> ◎15:20~16:05</p> <p><b>BIM/CIMにおける属性管理のヒント! ~「Navis+」を使用した属性管理の実例と可能性~</b></p> <p>BIM/CIM業務・工事において「属性」が必要になっていますが、「属性定義 / 管理が面倒 / やり方が分からない」という方向性に属性管理に特化した「Navis+」の「Navis+による属性入力効率化」と、3次元地質モデル作成ソフト「GEORAMA」の属性付与もご紹介いたします。</p> <p>伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 様 株式会社デバイスワークス 様</p>	<p><b>C06</b> ◎15:50~16:35</p> <p><b>設備・工場・プラントなど現況施設の点群データ化から BIM活用するまでのステップ</b></p> <p>カーボンニュートラルやデジタルツインを背景に3Dスキャナーの活用が広がっています。しかし点群データを有効利用するにあたり、各プロセスにおけるツールの役割や位置づけについては、情報が不足しているとも言えます。これから取り組みを始める方向性に全体像をご紹介します。</p> <p>株式会社大塚商会</p>
<p><b>A07</b> ◎17:00~17:45</p> <p><b>初めての方でもすぐに使える! 熱・気流シミュレーションソフトの最新DX活用方法紹介 熱・気流シミュレーションソフト「FlowDesigner」の最新活用方法・現場 で取得した写真データや点群データを即座に3次元モデルに変換し、 気流シミュレーションを行う手法・国土交通省で公開している3次元 都市モデル「project PLATEAU」との連携などをご紹介します。</b></p> <p>株式会社アドバンスドナレッジ研究所ソリューション技術部 部長 黒岩 真也 氏 株式会社大塚商会 解析プロモーション課</p> <p style="text-align: right;">杉浦 幸治</p>	<p><b>B07</b> ◎16:30~17:15</p> <p><b>いつもの現場で 【初めてのBIM/CIM・ICT活用】地域事例</b></p> <p>BIM/CIMの始め方から、お問い合わせの多い3Dモデルの作成手順、工事規模や工種に関わらず、有効な3D活用効果を実例でご紹介。i-Construction (ICT施工) での現場活用についてもご紹介いたします。</p> <p>福井コンピュータ株式会社</p> <p style="text-align: right;">谷澤 亮也 氏</p>	<p><b>C07</b> ◎17:00~17:45</p> <p><b>地域密着の建築会社が取り組むDX</b></p> <p>リフォーム・リノベーションを中心に地域密着を目指す建築会社によるARCHITRENDの活用と電子契約書の導入による効率化の事例をご紹介します。</p> <p>福井コンピュータアーキテクト株式会社 様</p>
	<p><b>B08</b> ◎17:40~18:25</p> <p><b>安全管理のIT化による業務効率化の実現</b></p> <p>安全管理をIT化する方法を、実際の事例を交えながら具体的にをご紹介します。「業務効率化による残業の是正」「工事成績評定点の向上」「万が一の企業防衛」など、安全管理のIT化はさまざまなメリットがあります。</p> <p>株式会社コンピュータシステム研究所</p> <p style="text-align: right;">曾根 義之 氏</p>	